報道関係者各位

2026 年 6 月 11 日
株式会社東陽テクニカ

Interop Tokyo 2026
『Best of Show Award』テスティング部門で
「VIAVI Testing Productivity with AI」がグランプリを受賞
他1製品が準グランプリ受賞

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：高野(こうの) 俊也(としや))は、「Interop Tokyo 2026」の『Best of Show Award』において、自社の取り扱い製品が、テスティング部門でグランプリおよび準グランプリを受賞したことをお知らせいたします。

『Best of Show Award』は、有力メディアや学術界の専門家で構成される審査委員会が、Interop 出展企業各社の製品から優れた技術や製品を「今年の一品」として選出し、表彰する制度です。

今回、「VIAVI Testing Productivity with AI」、「TestCenter D2 1.6T アプライアンス」が、テスティング部門においてグランプリ、準グランプリを受賞いたしました。

【 グランプリ受賞製品 】(テスティング部門)

●「VIAVI Testing Productivity with AI」(VIAVI Solutions 社製)



MCP(Model Context Protocol)を活用して AI エージェントと各種テストツールを統合する次世代テストソリューションです。TestCenter、CyberFlood、TeraVM など複数の検証基盤を単一の AI ワークフローへ統合し、自然言語によるテスト作成・実行・解析を実現します。従来のスクリプト中心の検証手法から脱却し、自然言語でネットワーク性能、セキュリティ、アプリケーション試験を横断した自動化・可視化を推進。企業の検証業務の生産性向上と、AI 時代における効率的なインフラ運用を支援します。

製品ページ URL：https://www.toyo.co.jp/act/products/detail/viavi_mcp-server.html

＜審査コメント＞(抜粋)

計測製品の利用には高度な知識と経験が要求されますが、本製品はデモを通して、複数の計測製品を単一の MCP サーバで束ね、自然言語で試験の作成から実行・解析までを統合的に実現できることを示しました。加えて、計測の現場が抱える属人化やノウハウ継承といった根深い課題にも応えたものと言えます。一方で、昨今の汎用 AI の進化は、知識と経験を積み重ねるという人間の成長を損なう可能性も無視できません。本製品は、AI による効率化と、エンジニアの経験蓄積が失われかねないというジレンマをも映し出し、社会が向き合うべき課題を提起しました。以上のことから、グランプリとします。

株式会社 東陽テクニカ www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6 本社(代表)TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117

【 準グランプリ受賞製品 】(テスティング部門)

●「TestCenter D2 1.6T アプライアンス」(VIAVI Solutions 社製)





AI データセンター向けに設計された高密度イーサネットテスト基盤です。最大 6.4Tbps のトラフィック生成と 1.6T～200G のマルチレート検証に対応し、RoCEv2 をはじめとする AI ワークロードを高精度に再現。遅延や輻輳、アプリケーション性能を本番に近い条件で評価できます。また、GPU 環境を用意することなく大規模 AI インフラの検証を実現し、マルチベンダー環境での相互運用性評価や最新光技術への対応を通じて、次世代 AI ネットワークの開発・導入を支援します。

ニュースリリース URL：https://www.toyo.co.jp/news/detail/id=46698

＜審査コメント＞(抜粋)

1.6T イーサネット時代の AI データセンターを実環境さながらに測定できる本製品は、AI が社会基盤として欠かせない時代を支えるテスト基盤です。2U 筐体一台で 1.6T から 100G までを 224G／112G レーンで収容し、高いポート密度を確保したうえで、従来のテストに加えて AI ワークロードテストまで実現。1.6T 世代に求められる機能を確実に具現化した点を評価し、準グランプリとします。

【 東陽テクニカ出展概要 】

◆開　催　展　名：Interop Tokyo 2026
◆会　　期：2026 年 6 月 10 日(水)～12 日(金)　10：00～18：00
※最終日のみ 17:00 終了
◆会　　場：幕張メッセ
◆ブ ー ス 番　号：①4H10②4T20③5P01
※受賞製品は、②4T20 ブース(担当部門：次世代通信計測部)にてご紹介しております
◆イベント公式サイト：https://www.interop.jp/
◆出展情報ページ：https://www.toyo.co.jp/ict/seminar/detail/interop_tokyo2026.html
https://www.toyo.co.jp/act/seminar/detail/interop_tokyo2026.html
https://www.toyo.co.jp/slc/event/detail/20260610/

株式会社 東陽テクニカ　www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6　　本社（代表）TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117

＜株式会社東陽テクニカについて＞

東陽テクニカは、最先端の"はかる"技術のリーディングカンパニーとして、技術革新を推進しています。その事業分野は、脱炭素／エネルギー、先進モビリティ、情報通信、EMC、ソフトウェア開発、防衛、情報セキュリティ、ライフサイエンス、量子ソリューションなど多岐にわたり、クリーンエネルギーや自動運転の開発などトレンド分野への最新計測ソリューションの提供や、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力しています。新規事業投資やM&A による成長戦略のもと国内外事業を拡大し、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：https://www.toyo.co.jp/

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 広報・マーケティンググループ
TEL：03-3279-0771(代表) E-mail：marketing_pr@toyo.co.jp

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。

株式会社 東陽テクニカ www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6 本社（代表）TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117